根室圏 出生率で健闘

道の保健統計 22年実績 釧根とも離婚率高く

道が公表した2022年実績の保健統計年報、人口動態によると、二次保健医療福祉圏別で、釧路圏（釧路保健所管内）の出生が1000人を割る982人で、人口1000人対比の出生率が4・6（全道計5・2）に低下した。一方で根室圏（根室・中標津保健所管内）の出生率は、道内で最も高い札幌圏と十勝圏の5・7に続く5・6と健闘しているが、離婚率が1・89（全道計1・6）と道内で最も高くなっている。

全道の出生は、札幌圏と十勝圏の出生率が5・7と最も高いのに対し、釧路圏は4・6にとどまっている。根室圏の出生は379人だが、出生率は5・6と札幌、十勝圏に匹敵する高い率となっている。

死亡率は全道計が14・6で、中空知圏の21・9が最も高く、最低は札幌圏の12・1。釧路圏は死亡が3400人で死亡率が15・9と高め。根室圏は死亡が1029人で、死亡率が15・1にとどまっている。

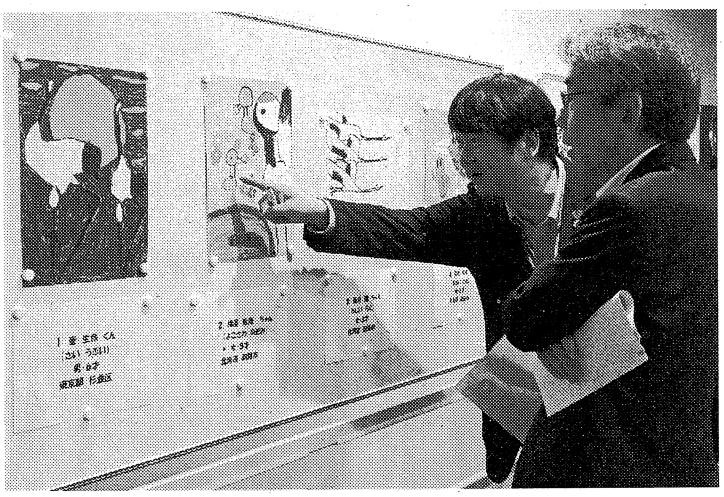
離婚は全道計が8398件で離婚率は1・6。釧路圏は399件で離婚率が1・86と上回っており、根室圏は129件で離婚率は1・89と道内で最も高い。

結婚は全道計が1万8665件で、結婚率は3・7。東胆振圏の4・1と札幌圏の4・0の順に高く、釧路圏は745件の3・5。根室圏が220件の3・2となっている。

（郷裕策）

横澤希海ちゃん 釧路 最優秀

全国こども鶴の絵コンテスト審査



最優秀賞を評価する石井校長（左）と蝦名大也市長

第11回こども鶴の絵コンテストの審査委員会が10日、釧路市役所防災庁舎で開かれ、全国から応募があった142点の中から、釧路市の横澤希海ちゃん（5）の作品が最優秀賞に選ばれた。釧路新聞社賞は熊本県の粟津敬太ちゃん（4）に決まった。

主催は幼児教室のアンテナ・プレスクール（東京・石井至校長）。少年時代を釧路市で過ごした石井校長が、未就学児童を対象に毎年実施している。今回は東京をはじめ、愛知県、熊本県など全国から応募があり、釧路市内からは102点が寄せられた。

審査委員は関係団体、企業の代表9人。会場には、水辺で遊ぶひなを見守る親鳥や富士山と夕日をバックに空を飛ぶツルなどの作品が並び、同校で事前に審査した9点から各賞を決めた。

最優秀賞作品に対し石井校長は「平和でほのぼのとした幸せ感があふれる釧路らしい絵だ」と評価した。入賞作品は釧路市役所や釧路空港で展示する予定。

（長谷紅瑠美）

入賞作品は次の通り。（敬称略）

▽釧路市長賞　深井咲希（千葉、5歳）▽北海道観光機構賞　近藤芙光子（愛知、4歳）▽北海道新聞社賞　藤井楽（釧路市、5歳）▽釧路観光コンベンション協会賞　荷川取慶（東京、6歳）▽阿寒観光協会まちづくり推進機構賞　崔生命（同、同）▽クリプトン賞　菊池桜帆（同、5歳）▽JAL賞　杉本愛瑚（同、6歳）

快適に

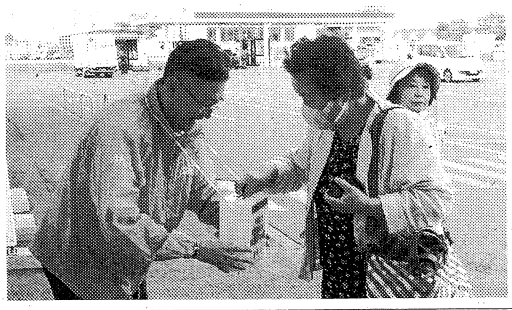
河畔球場近く 釧路市が整備

少年野球やサッカーなどで利用者が多い釧路市内にある新釧路川緑地の仮設トイレの一部が更新され、洋式化された。保護者らは「和式便所に抵抗感があり水洗トイレを撤去し、新たに洋式便器のトイレを設置。7月下旬に供用開始した。イベント広場近くと鶴見橋近くの2カ所ー近くの2カ所。老朽化した簡

がん経験者や遺児 支援で街頭募金

アフラック生保など

アフラック生命保険（古



来店者から浄財を募った街頭募金

出眞敏代表取締役社長）とアフラック全国アソシエイツ会北海道ブロック道東アソシエイツ会（向山旭会長）は11日、コープさっぽろ貝塚店の入り口前で「アフラック小児がん経験者・がん遺児奨学金制度」の街頭募金を行い、来店者に協力を呼び掛けた。

同社が社会貢献の一環で

・せ

「せんしん時1通に3句社編集局「社秀逸には薄

井の中の蛙総裁選エゴドングリの老化日本活夏負けの疲何故かしら新札が手三長生きの草米不足把握〈秀逸〉責任は代議

1995年設立した制を経験した親を亡くしの奨学金。ん征圧月間動しており した奨学生人、累計給に上る（2時点）。

この日は売代理店7加し、来店にご協力を制度の説明シを配った支社長と向